

第2学年 体育科学習指導案

日時：

児童：

【研究主題】ふるさとの復興を担う「人づくり」の展開 ～各教科領域指導の充実・深化をとおしながら～

本学級の児童は、普段は明るく元気な子ども達であるが、心のサポート授業でのアンケートの結果、震災時のことを今でも思い出して辛い気持ちになったり、漠然とした不安を感じたりしている児童が少なくないことが分かった。これから、様々な困難にあったとしても、子どもたちが自分に自信を持ち、明るい気持ちでたくましく成長していくためには、心身の健康や仲間との関わりが大切であると考えます。

本単元の「どうぶつランドへ行こう」は、体育科の表現遊びの学習である。表現遊びは、イメージやリズムの世界に浸って心身を解放することが楽しい運動である。無理なくできる楽しい活動を工夫することで、普段、自分を表現することに抵抗を感じている児童も安心して自分を出せるようになってほしいと考える。また、友達の表現のよさを発見したり認め合ったりすることで、仲間と楽しく関わり合いながら学習する経験を増やしていきたい。

さらに単元を通して、児童一人ひとりの自発性や創意工夫を大切にしながら、教師が適切に言葉かけをし、「自分から」主体的に表現遊びを楽しむ子どもに育てていきたい。

1 単元名 「どうぶつランドへ行こう！」(F 表現リズム遊び ア 表現遊び)

2 単元の構想

(1) 学習指導要領に示されている指導目標及び内容

○目標

第1学年及び第2学年の目標

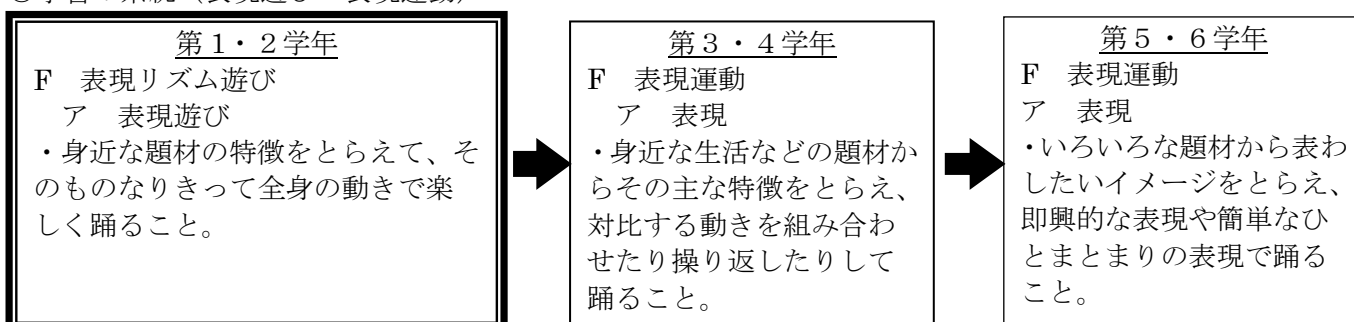
- (1) 簡単なきまりや活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きを身に付け、体力を養う。
- (2) だれとでも仲良くし、健康・安全に留意して意欲的に運動する態度を育てる。

○内容

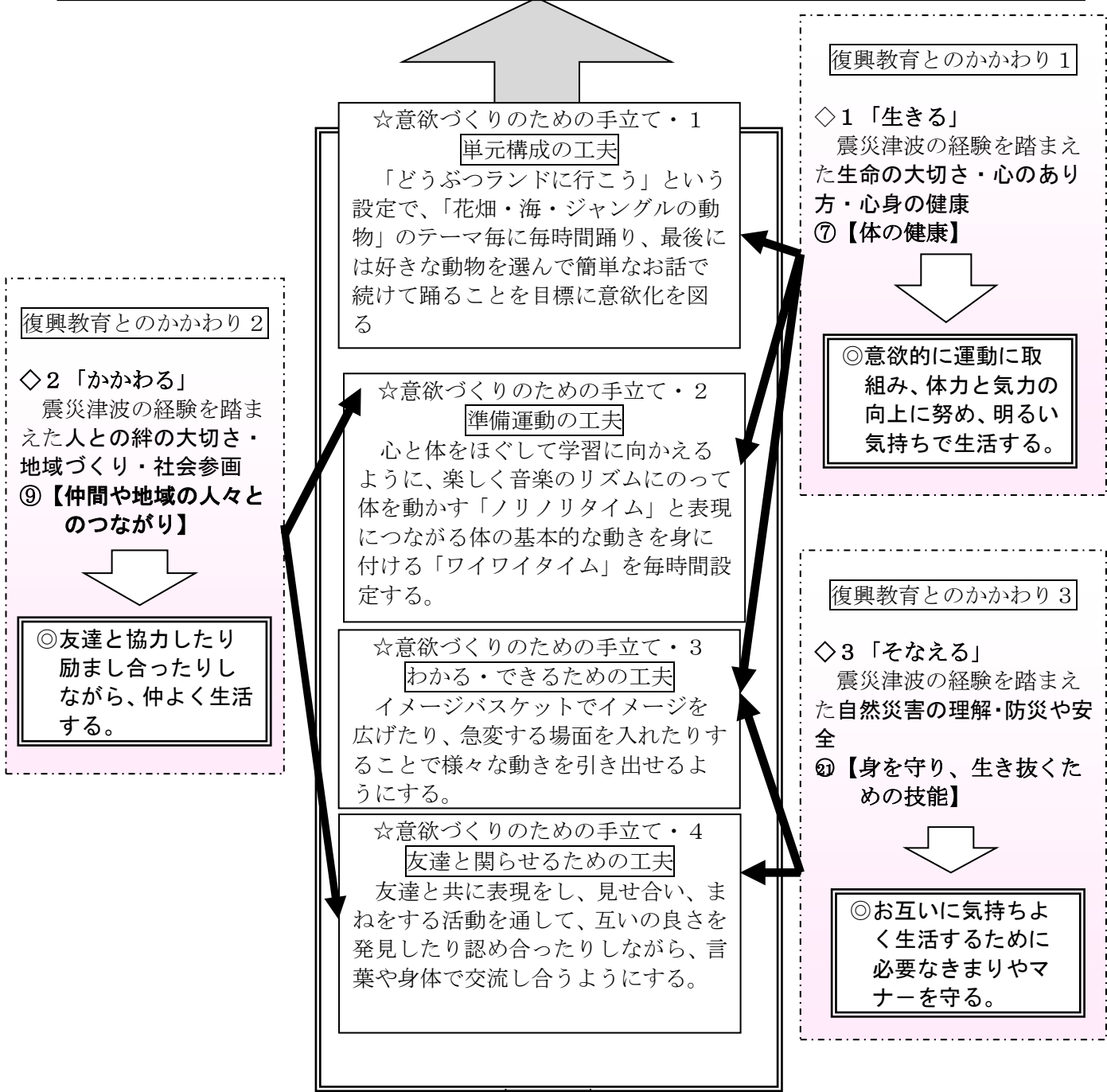
F 表現リズム遊び

- (1) 技能 次の運動を楽しく行い、題材になりきったりリズムに乗ったりして踊ることができるようにする。
 - A 表現遊びでは、身近な題材の特徴をとらえて、そのものなりきって全身の動きで楽しく踊る。
 - I リズム遊びは、軽快なリズムに乗って踊ること。
- (2) 態度 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
 - A 表現遊びに進んで取り組むこと。
 - I きまりを守り、だれとでも仲よく踊ること。
 - U 友達とぶつからないよう場の安全に気を付けること
- (3) 思考・判断 簡単な踊り方を工夫できるようにする。
 - A 表現遊びの基本的な動き方を知り、楽しく踊るための動きを選んだり、友達のよい動きを見付けたりすること。
 - I 題材やリズムの特徴を知り、それに合った動きを選んだり見付けたりすること。

○学習の系統 (表現遊び・表現運動)



《本単元で目指す子どもの姿》
【意欲づくり】
きまりや約束を守り、友達と運動を楽しむことができる子



【児童の実態】

- みんな身体を動かすことが好きで、体育の学習に意欲的に取り組む。
- 友達と協力しながら体育の学習を行う場面が増えてきた。
- 表現する活動は、恥ずかしさや照れがあって自分を出せない児童も多い。
- ゲーム運動は好むが、表現リズム遊びは好き嫌いが分かれる。

【単元について】

表現遊びは、楽しみながら個人の発想や考えを多く取り入れられることができる運動である。また、友達との共感的なコミュニケーションを高めることができる運動でもある。

律動的な活動を好む低学年の特性を生かし、そのものになりきって全身の動きで表現する楽しさを味わわせたい。

(3) 単元目標

- ① 技 能：動物の様子や特徴をまねたり、体全身で踊ってそのものになりきったりして楽しむことができる。
- ② 態 度：表現リズム遊びに進んで取り組み、友達と仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。
- ③ 思考・判断：動物の特徴的な動き方が分かって、なりきるための動きや友達の動きの良さを見付けることができるようにする。

3 指導と評価の計画

時間	主な学習活動	体育科のねらい	評価規準（評価方法）			復興教育のねらい
			技能	態度	思考・判断	
1	オリエンテーション ・「どうぶつランドへ行こう」の学習の進め方を知り見通しをもつ。 《ノリノリタイム》 ・リズムの音楽に乗って楽しく踊る。 《ワイワイタイム》 ・基本的な動きを身に付ける。 「ジャンケンポーズ」（大きな動き等） 《変身タイム》 ・動物の特徴的な動きを考える。 「イメージバスケット」	○学習内容を知り、表現遊びへの意欲をもつことができる。		◎表現リズム遊びに進んで取り組み、うとしている。 ◎きまりを守り、だれでも仲よく踊ろうとしている。 ◎場の安全に気を付けようとしている。（観察）		○意欲的に運動に取り組み、体力と気力の向上に努め、明るい気持ちで生活する。 1【生きる】 ⑦【体の健康】○お互いが気持ちよく生活するために必要なきまりやマナーを守る 3【備える】 ⑳【身を守り、生き抜くための技能】
2	《ノリノリタイム》 ・リズムの音楽に乗って楽しく踊る。 《ワイワイタイム》 ・基本的な動きを身に付ける。 「ミラー体操」（止まる、ゆっくりな動き等） 《変身タイム》 「花畑のどうぶつにへんしん！」 ・花畑の生き物の特徴的な動きをみんなで踊る。	○花畑の動物の特徴（硬い動き、柔らかい動き等）を捉え、全身の動きで楽しく踊ることができる。	◎花畑の動物の様子や特徴をまねたり、なりきったりして全身で踊ることができる。（観察・ビデオ）			○友達と協力したり励ましあったりしながら、仲よく生活する 2【関わる】 ⑨【仲間や地域の人々のつながり】
3	《ノリノリタイム》 ・リズムの音楽に乗って楽しく踊る。 《ワイワイタイム》 ・基本的な動きを身に付ける。 「新聞と遊ぼう」（しなやかな動き等） 《変身タイム》 「水辺のどうぶつにへんしん！」 ・水辺の動物の特徴的な動きをみんなでする。	○海の動物の特徴（漂う、泳ぐ、しなやかな動き等）を捉え、全身の動きで楽しく踊ることができる。	◎海の動物の様子や特徴をまねたり、なりきったりして全身で踊ることができる。（観察・ビデオ）			○友達と協力したり励ましあったりしながら、仲よく生活する 2【関わる】 ⑨【仲間や地域の人々のつながり】
4 (本時)	《ノリノリタイム》 ・リズムの音楽に乗って楽しく踊る。 《ワイワイタイム》 ・基本的な動きを身に付ける。 「新聞になってみよう」（ねじる、縮む動き） 「ジャンケンポーズ」（ダイナミックな動き等） 《変身タイム》 「ジャングルのどうぶつにへんしん」 ・ジャングルの動物の特徴的な動きをみんなで踊る。	○ジャングルの動物の特徴（ダイナミック、這う、素早い動き等）を捉え、全身の動きで楽しく踊ることができる。	◎ジャングルの動物の様子や特徴をまねたり、なりきったりして全身で踊ることができる。（観察・ビデオ）			○友達と協力したり励ましあったりしながら、仲よく生活する 2【関わる】 ⑨【仲間や地域の人々のつながり】
5	「どうぶつランドへ行こう！」 ・どうぶつランドへ行き、好きな「花畑」「海」「ジャングル」の動物を選び、簡単なお話で続けて踊る。 ・グループ毎に見合う。	○動物の特徴的な動き方が分かって、なりきるための動きや友達の動きの良さを見付けることができる。			○友だちのよい動きを見付けたり選んだりすることができる。（観察・学習カード）	○友達と協力したり励ましあったりしながら、仲よく生活する 2【関わる】 ⑨【仲間や地域の人々のつながり】

4 本時の学習について

(1) 目標

- ジャングルの動物の特徴を捉え、全身の動きで楽しく踊ることができる。

(2) 具体の評価規準

技能	B おおむね満足 ・ジャングルの動物の特徴（ダイナミックな動き、這う動き、素早い動き等）を捉え、体全体を大きく伸ばしたり縮めたり、速さの変化をつけたりしながら踊ることができる。	努力を要する児童の支援 ・動きを引き出すために言葉がけをしながら教師も一緒に踊る。 ・友達の動きをまねしながら踊るようにさせる。
----	--	---

(3) 体育科の視点、復興教育からの視点からの手立て

<体育科の視点から> ア イメージバスケットの言葉でイメージを広げたり、〇〇するの動きを考えたりしながら様々な動きを引き出せるようにする。 イ 表現につながる体の基本的な動きを身に付ける「ワイワイタイム」を設定する。	
<復興教育【意欲づくり】の視点から> ア 意欲的に運動に取り組む、体力と気力の向上につながるような場を設定する。⑦【体の健康】 イ 友達と共に表現をし、見せ合い、まねをする活動を取り入れることで、互いの良さを発見したり認め合ったりできるようにする。⑨【仲間や地域の人々とのつながり】	

(4) 展開

段階	学習活動 ・期待する児童の反応	○教師の支援	◎評価 ◇目指す指導の具体的な姿
つかむ 15分	1 整列・あいさつ 2 ノリノリタイム ・リズムに合わせて、楽しく踊る。 ワイワイタイム ・基本的な動きを身に付ける。 ・ジャンケンポーズ ・「新聞紙になってみよう」	○元気で明るいあいさつを行わせる。 ○軽快なリズムの音楽に合わせてみんな楽しく踊りながら、学習の雰囲気作りを行う。 ○大きな動きや面白い動きを褒めながら、体をダイナミックに使ってジャンケンをするようにさせる。 ○新聞紙を用いながら、新聞紙の動きをまねさせる。 表現の基本となる動き（とぶ・回る・這う・ねじる等）を取り入れる。	◇素早く行動し、気持ちのよいあいさつをする。 ◇リズムに乗って、全身を弾ませて踊る。 ◇体をダイナミックに使ったり、勝ち負けのポーズを工夫したりしながら楽しくジャンケンをする。 ◇新聞紙になったつもりで、全身を使って動く。
ふかめる	3 めあての確認 ジャングルのどうぶつにへんしん！体ぜんたいをつかっておどろう	○これまで行った基本的な体の動きを確認しながら、どの子もめあてに向かって意欲的に取り組めるようにする。	

<p>ふかめる</p> <p>25分</p>	<p>4</p> <p>変身タイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャングルの動物の動きをみんなと一緒に踊ってみる。 ・4人組で好きな動物を選び、○○が○○をするの動きを考えて踊る。 ・全体で見合い、動きの良さをみんなで見つける。 	<p>○動物の名前と具体的な動きと一緒に書いたカードを掲示しておく。 「ゴリラがむねをたたきながら歩く」 「ゾウが力強く足踏みする」</p> <p>○イメージバスケットに書いてある言葉も幾つかカードに提示し、動きを引き出せるようにする。 「ゾウ→のっしのっし、大きい」</p> <p>○グループを回り、動きの良さや工夫を賞賛したり、動きの参考になる声かけをしたりする。</p> <p>○児童が気がつかなかった動きの工夫や良さを取り上げ賞賛する。</p>	<p>◇イメージする言葉などを元に動物の特徴をとらえて、体全体を使って踊る。</p> <p>◇友達により伝わるように動物の特徴をとらえた動きを考え、協力しながら楽しく踊る。</p> <p>◎ジャングルの動物の特徴を捉え、体全体を大きく伸ばしたり、縮めたり速さの変化をつけたりしながら、楽しく踊ることができる。 (観察、ビデオ)</p>
<p>ふりかえる</p> <p>5分</p>	<p>8 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードに記入する。 ・自分の感想を発表する。 <p>9 あいさつ</p>	<p>○自分のがんばりや友達の動きの良さをふりかえらせ、数人に発表させる。</p>	<p>◇学習をふりかえり、楽しかったことやがんばったこと、友達の良かったところなどを学習カードに記入する。</p>

(5) 板書計画

